

2016年03月03日

住友生命保険相互会社
株式会社NTTデータ
パナソニック システムネットワークス株式会社

住友生命 モバイル決済端末機 通称:「スパットくん®」の更改でクラウド型 総合プラットフォーム「CAFIS Arch®」対応端末を導入決定

住友生命保険相互会社(本社:大阪府大阪市、取締役代表執行役社長:橋本 雅博、以下:住友生命)は、株式会社NTTデータ(本社:東京都江東区、代表取締役社長:岩本 敏男、以下:NTTデータ)および、パナソニック システムネットワークス株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:片倉 達夫、以下:パナソニック システムネットワークス)と連携の上、2016年3月23日より、スミセイ ライフデザイナーがお客さま訪問の際に使用するモバイル決済端末機に、クラウド型総合プラットフォーム「CAFIS Arch®(キャフィスアーチ)」に対応する端末を導入することを決定しました。

今後、住友生命は、2016年3月23日より全国約31,000人のスミセイ ライフデザイナー用モバイル決済端末機 通称:「スパットくん®」を、現行の決済サービス「INFOX®」端末より「CAFIS Arch®」端末へ順次入れ替えていきます。NTTデータおよびパナソニック システムネットワークスは、スミセイ ライフデザイナーの要望を取り入れ、端末機能を拡張していきます。

【背景】

住友生命は、保険料支払いのキャッシュレス化によるお客さまの利便性向上のため、2007年よりNTTデータが提供している決済サービス「INFOX」と、パナソニック システムネットワークスが提供するモバイル決済端末機を、通称:「スパットくん」として採用してきましたが、すでに導入から7年が経過したことから、サービスおよび機器の入れ替えを検討してきました。

また昨今では、IC免許証やマイナンバーカードを活用した民間サービスの拡大、2020年に向け増加が見込まれる訪日外国人への決済環境の提供など、国内市場におけるキャッシュレス化は、年々拡大していくことが予想されています。

このような背景を受け、このたび住友生命はさらなるお客さまの利便性向上を目指し、サービスの活用シーンの多様性と決済手段の拡張性の高さから、NTTデータが提供するクラウド型総合プラットフォーム「CAFIS Arch」へシステムを更改し、パナソニック システムネットワークスが提供する新型のモバイル決済端末機を採用することとしました。

【概要】

スミセイ ライフデザイナー用モバイル決済端末機「スパットくん」は、スミセイ ライフデザイナーがお客さまの自宅や職場を訪問して保険契約をする際に、デビット決済やクレジット決済を使用した初回の保険料支払いと、2回目以降の保険料の支払いに必要となる手続き(ペイジー口座振替契約受付サービス)を1台で実現することができる端末です。

【特長】

今回、更改を予定しているモバイル決済端末機の特長は、以下の通りです。

・「CAFIS Arch」対応

本端末は、NTTデータのクラウド型総合プラットフォーム「CAFIS Arch」に対応しています。これまで、決済手段・対応業務等の拡張を行う場合は、現場で活用している端末を回収し個別に再設定する必要がありましたが、今後は「CAFIS Arch」のセンターで一括の操作が可能となるため、現場に負担をかけずにサービスの追加・削除をすることができます。

・国際セキュリティ規格「PCI-PTS 4.1※」に対応

本端末は、スマートフォンなどで用いられる汎用OSを採用しながら、ICクレジットカード決済に必要な国際セキュリティ規格「PCI-PTS4.1」に対応しています。このため、決済端末で求められるセキュリティ性に加え、汎用OSによるネットワーク通信の利便性や、システムの拡張性を両立しています。

※Payment Card Industryが定めるセキュリティ規格「Pin Transaction Security(PTS)」

・カラー大画面タッチパネルの採用と頑丈設計

従来機種より大幅に大きく明るい、4型カラー液晶画面とタッチパネルを採用しました。このため、暗い軒先でも文字が見やすくなり、スマートフォンのような直感的な操作が可能です。また、付属品のスタイラスペンを使用することにより、液晶画面を活用した電子サインの入力が可能となりました。

なお、パナソニック システムネットワークス独自の筐体設計により、4型カラー液晶画面を採用しながらも、従来機種同等の頑丈性(1.2mコンクリート落下試験 6面1サイクルクリア※)を実現しました。

※本製品の耐衝撃性能は、無破損・無故障を保証するものではありません。予めご了承ください。

・デザイン性の確保と運用改善

スマセイライフデザイナーをはじめとした現場の利用者の声を取り入れ、女性の手でも持ちやすい本体背面のラウンドフォルムデザインの採用や、ロール紙の交換時期の目安がわかる透明窓などを実現しました。

【今後について】

住友生命は、2016年3月23日より全国約31,000人のスマセイライフデザイナー用モバイル決済端末機「スパットくん」を、現行機の「INFOX」端末より「CAFIS Arch」端末へ順次入れ替えていきます。

また「あなたの未来を強くする」の企業メッセージを柱にお客さまのニーズにマッチした保険の提案と、コンサルティングサービスに専念をしていきます。

NTTデータおよびパナソニック システムネットワークスは、保険会社や訪問販売会社をはじめ、固定の回線環境が無い決済シーンが想定される加盟店への「CAFIS Arch」モバイル決済端末機を展開します。また、対応業務の追加や、端末バリエーションの追加など、さらなる機能拡張をしていきます。

(参考)各社提供範囲

本サービスにおけるNTTデータおよびパナソニック システムネットワークスの提供範囲は以下の通りです。

NTTデータ	「CAFIS Arch」のサービス提供事業者
パナソニック システムネットワークス	「CAFIS Arch」端末の製造および保守・運行業務の提供

システム概要図



端末イメージ



- *「スパットくん」は、住友生命保険相互会社の登録商標です。
- *「CAFIS Arch」INFOX」は、日本国内における株式会社NTTデータの登録商標です。
- *その他の商品名、会社名、団体名は、各社の商標または登録商標です。

以上

プレスリリースの内容は発表時のものです。
商品の販売終了や、組織の変更等により、最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。